

沖縄キリスト教センター・ぎのわんセミナーハウスの活動のために

## 2025年度 クリスマス献金のお願い

主の平和

2025年、沖縄は戦後80年の節目を迎えました。あの戦禍をくぐり抜けた先人たちの祈りと願いは、「二度と戦争を繰り返さない」という平和への誓いでした。しかし今、世界を見渡せば、戦火や分断、貧困の中で苦しむ人々の姿が絶えません。沖縄でもまた、辺野古新基地建設や琉球弧の島々に自衛隊基地の配備・強化などが推進されています。私たちの意志に反して進められる国の政策に、深い憤りと問い合わせを投げ返すとともに、それでも私たちは、希望を失わず、平和を創り出す歩みを続けたいと願っています。

沖縄キリスト教センターは、創立40周年を迎えました。これまで多くの方々の祈りとご支援に支えられ、多様な文化・思想が出会う場として、地域に根ざした学びや交わり、教派を超えた福音宣教の拠点として働きを続けています。コロナ下で活動が阻まれた時期を乗り越え、昨年は韓国を訪ねる旅を通して、韓国基督教長老会との交流を行うことができ、今年度は韓国から沖縄キリスト教学院大学の3名の留学生を迎えていました。設立当初の目的である、大学・地域への奉仕、アジア諸教会との交流も再開されています。また、2025年度は「40周年記念企画」としてコンサートや講演会などのプログラムを実施しているところです。

沖縄平和研修、教会訪問、プログラム運営、地域支援のために不可欠な働きの道具であるセンター車は、15年の間働いてくれました。今年度のクリスマス献金のお願いは、設立40周年記念事業として新たなセンター車購入のために用いさせていただきます。どうか皆さまの温かいご支援とお祈りを心よりお願ひいたします。

2025年12月1日

**目標額 500万円**

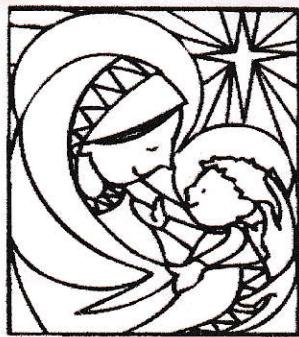
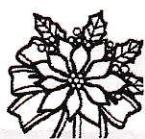
振込先：ゆうちょ銀行 02040-2-44103 沖縄ぎのわんセミナーハウス

「恐れるな。私は、すべての民に与えられる大きな喜びを告げる。

今日ダビデの町に、あなたがたのために救い主がお生まれになった。

この方こそ主メシアである。」

ルカによる福音書2章10~11節 (聖書協会共同訳)



沖縄教区総会議長：上地 武  
運営委員長：国吉 和雄  
委 員：大城 美代子、望月 智、西村 愛里  
仲宗根 幸子、仲本 瑩、伊波 由佳  
花城 静子  
教区 幹事：外間 永二  
館 長：又吉 京子  
プログラム主事：糸洲 のぶ子